

部局名

農学部 森林緑地環境科学科

担当: 竹下 伸一



テーマ

この水はどこからくるの？



水田はいろんな所にあります。山へ行ったときに棚田が広がる光景を目にすることがあります。水田にはたくさんの水が必要なのですが、山上の棚田の水はどこから来るのか不思議に思ったことはありませんか？

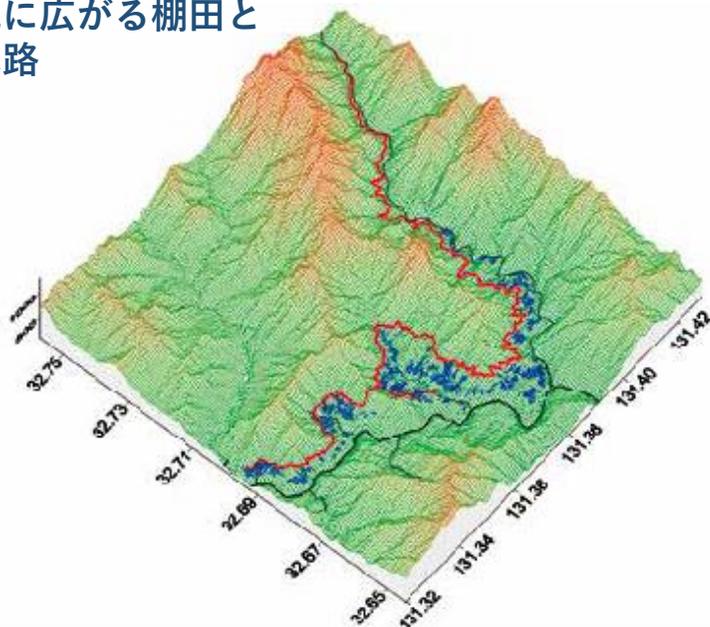
いつ頃から、誰が、どうやって棚田の水を確保したのか、そしてこれからどう活かしていけばよいのか。農業工学的観点に地域の歴史などを踏まえて総合的に研究しています。



詳細内容はQRコードから確認できます

のうがく図鑑: <https://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/books/book-green/post-52.html>

### 山地に広がる棚田と用水路



山地に広がる約100haの棚田(青)の水は、標高350mの山中の河川から取り入れた水で、約34kmの長さの水路(赤線)を流れながら配られます。(日之影町、七折用水)



### 急斜面を横切って流れる山腹用水路

棚田を支える用水路の多くが、苦勞して急斜面に造られました。(高千穂町、上岩戸用水)



### 尾根に切り開かれた棚田

普通は水がない尾根だけど用水路のおかげで、美しい棚田が維持されてきた。(椎葉村、仙人の棚田)